



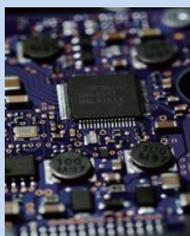
## 平成26年1月から、小型家電の拠点回収が始まります！

市内公共施設の約50カ所、区役所・コミュニティセンター・公民館・図書館など。

平成23年12月議会の一般質問において、「都市鉱山」とも呼ばれる小型家電等に含まれるレアメタルの有効活用について質問。市長からは、「一般廃棄物処理基本計画の重点施策に位置付け、検討を始めたい」との回答。

平成26年1月より実現となります。

お問合せ 資源循環政策課 829-1338



## 「地域若者サポートステーションさいたま」がオープン。

ニート状態の若者の自立と就労を支援します。

専門の相談員が、自立支援計画を作り、カウンセリングや各種セミナー、職業体験を通じ、就労のきっかけ作りを応援します。



## 平成25年度「中小企業経営力強化資金」の取り扱いを開始。

経営強化に取り組む中小企業の方を対象とした「経営力強化資金」の融資を、下記の通り取り扱うことになりました。

【さいたま市中小企業経営力強化資金の融資制度について】

- 融資総額：35億円（申請金額が融資総額に達した時点で締切）
- 申込期間：平成25年9月2日（月）～26年3月31日（月）
- 申請限度額：8000万円
- 利率：年1.5%
- 融資対象や条件などの詳細については、さいたま市産業創造財団の支援・金融課（電話048-851-6391）までお問合せください。



## “かみさか”ダイアリー



過日、2020年のオリンピック・パラリンピック開催地が東京に決定しました。昭和39年の東京オリンピックを生で知らない私にとっては、楽しみの一語です。さて、開催地決定といえば、2017年に開催される世界盆栽大会の開催地が、さいたま市に決定をしました。さいたま市民としては、こちらも見逃せませんね。

# 市職員への持ち家「住居手当」は廃止となるか？

さいたま市人事委員会は、持ち家に住む職員への住居手当を来年4月から廃止するよう勧告。自宅居住者の住宅手当は現在月額6500円で、職員7635人の約45%に支給されており、昨年度の総額は3億2千万円に上る。既に政令市の半数で廃止されており、来年4月からの廃止勧告となった。



9月議会

## 神坂たつあき 議会質問より

質問

先進都市の事例に学び、障がい者の就労率向上のため、企業に対し随意契約による優先発注制度を確立するべきでは

答弁

進んでいる自治体の事例なども十分に参考にさせていただきながら、今後こういった形で障がい者雇用の促進が図れるか検討を積極的におこなっていきたいというふうに思っております。(市長)

質問

自転車安全教育の推進について、中学・高校におけるスクエアード・ストレイト教育技法を導入した交通安全教育を本市の取り組みとして拡充すべきでは

答弁

教育委員会といたしましては、中学生や高校生の交通安全教育は重要な教育課題の一つであると認識しており、議員の御指摘を踏まえ、拡充に向けて検討してまいりたいと思えます。(副教育長)

※スクエアードストレイトとは、事故を目の前で再現し恐怖を実感することで危険を未然に防ぐ教育技法のこと

質問

幼稚園や認可保育園及び、認可外保育園において、緊急搬送時に備え、病歴、服用薬、各種アレルギー等について、統一フォーマットを作成し保管を義務付けるべきでは

答弁

御提案いただきました統一フォーマットの導入ということにつきまして、幼児教育施設、保育施設に通園する全ての児童が対象となることで、設置主体が異なる施設間の転園や小学校へ入学する際等においても、情報の共有と情報の伝達がスムーズに行われるということが想定されますので、本当に非常に有効な手段であるというふうには考えております。今後、統一フォーマットを導入するにつきましては、私立幼稚園協会や私立保育園協会等との協議が必要であるということとともに、内容の記載等について消防局との調整も必要であるというふうに考えております。(保育部長)



“神坂”のひとこと

9月議会は、9月4日から10月22日までの49日間の開催となりました。これからも全てに、真っ向！真剣勝負で挑んでまいります！